

第 68 回構造工学シンポジウム（建築部門）実施要領

一般社団法人 日本建築学会
構造工学論文集編集小委員会

第 68 回構造工学シンポジウム（建築部門）は本 PDF に記載の要領で実施いたします。
ご参加の前に必ずご確認ください。

発表者・司会者以外の方は事前の参加申込が必要です。以下の URL よりお申込みください。
申込締切：2022 年 4 月 13 日（水）

◆申込ページ：<https://www.aij.or.jp/event/detail.html?productId=654621>

※土木部門一般講演への申込方法は、土木学会構造工学論文集編集小委員会のサイト
(<http://www.jsce.or.jp/committee/struct/journal/>) でご確認ください。

◆シンポジウム発表論文掲載ページ：<https://www.jstage.jst.go.jp/browse/aijse/-char/ja>
(J-STAGE のページへ移動します。)

■INDEX	頁
0. プログラム	2
1. すべての参加者（発表者・司会者・一般参加者）の方へ	2
2. 発表者の方へ	3
3. 司会者の方へ	4
4. 建築 CPD 単位の申請方法	5

0. プログラム

- ・最新のプログラムは以下でご確認ください。
<http://news-sv.aij.or.jp/kouzou/s11/symposium/68sympo.pdf>

1. すべての参加者（発表者・司会者・一般参加者）の方へ

a. Zoom ミーティングの利用について

- 1)本シンポジウムは Zoom ミーティングを用いて実施いたします。Zoom を初めてご利用の方は、事前に以下の URL より「ミーティング用 Zoom クライアント」をインストールしてください。また、すでにインストール済みの方も、最新版にアップデートのうえご参加ください。

◆Zoom ダウンロードセンター <https://zoom.us/download>

◆最新版へのアップデート方法は [こちら](#) をご覧ください。

(Zoom ヘルプセンターへ移動します。)

- 2)当日までに Zoom の使用方法をご確認ください。Zoom 公式サイトでもテスト接続が可能です。接続方法についてのご相談はお受けいたしかねます。

◆Zoom 接続テストページ <https://zoom.us/test>

◆Zoom ヘルプセンター <https://support.zoom.us/hc/ja>

- 3)Zoom を使用する際は、Wi-Fi ではなく有線によるインターネット接続を推奨します。

b. Zoom 上での名前表記について

- 1)発表者は、実名（所属）とし、先頭に【発表者】をつけ、続いて2桁の講演番号（プログラム上で講演題目左側に記載の番号）をつけてください。

例：【発表者】06 建築花子（AIJ 設計）

- 2)司会者は、実名（所属）とし、先頭に【司会者】をつけてください。

例：【司会者】建築太郎（構造工学大学）

- 3)上記以外の参加者は、実名（所属）を原則としてください。

例：建築次郎（JSE 建設）

c. 質疑討論の方法

- 1)発表者に対して質疑がある場合、Zoom 画面下部に表示されている『リアクション』を選択し、『手を挙げる』で挙手してください。
- 2)挙手されている方のなかから、司会者が指名します。
- 3)指名されたら、ご自身のマイクのミュートを解除して口頭でご質問ください。
- 4)質疑が終了したらマイクをミュートにしてください。

d. 参加に際しての注意事項

- 1) スクリーンショット、録音、録画等により配信内容を記録する行為は厳禁です。 なお、主催者側では、記録用としてこれらを行う場合があります。
- 2) ご発言時は、音声をイヤホン／ヘッドホンでお聴きください。(スピーカーから直接音を出したまま発言するとハウリングの原因になることがあります。)
- 3) ご発言時以外は、マイクを必ずミュートにしてください。
- 4) 円滑な進行のため、管理者が強制的に参加者のマイク、ビデオを切る場合があります。
- 5) セッションの進行を妨げていると管理者が判断した方には警告のうえ、従わない場合は退場していただきます。
- 6) 録画配信ではございませんので、開催後の視聴はできません。

e. 参考：Zoom 参加マニュアル

- マイク・ビデオのオンオフ切り替え方法

http://news-sv.ajj.or.jp/kouzou/s11/zoom_phone-and-video.pdf

- Zoom 上の表示名変更方法

http://news-sv.ajj.or.jp/kouzou/s11/zoom_name.pdf

2. 発表者の方へ

- 1) 必ず最新のプログラムをご確認のうえ、発表セッション開始時刻の 10 分前にはミーティングルームに入室し、待機してください。
- 2) 入室後、速やかに上記 1. b 「Zoom 上での名前表記について」に従って名前を変更してください。円滑な出欠確認のため、ご協力をお願いします。
- 3) 発表中は時間係が以下のとおりお知らせします。
一鈴 9 分 (予告)、二鈴 10 分 (プレゼンテーション終了)、三鈴 15 分 (質疑終了)
オンライン発表の都合上、お知らせが聞こえない場合もございます。ご自身でもタイマー等を準備して時間を管理できるようにしてください。
参考：プレゼンタイマ (iOS/Android アプリケーション)
<http://apps.tmurakam.org/presentationTimer/index.html>
- 4) 事前に、実際に Zoom を使って十分リハーサルをしたうえで当日に臨んでください。当日は発表時間を厳守してください。
- 5) オンラインでの発表は著作権法上、公衆送信として考えられますので、画面に表示される図表・映像・音声などは著作権上の問題がないものを使用してください。他の方が保有されている著作物は、必ずご自分で許諾を取ってから使用してください。

3. 司会者の方へ

- 1)必ず最新のプログラムをご確認のうえ、ご担当セッション開始時刻の10分前にはミーティングルームに入室し、待機してください。
- 2)入室後、速やかに上記1. b「Zoom上でのお名前表記について」に従って名前を変更してください。
- 3)セッション開始直前に、発表者の出欠確認をお願いします。
- 4)セッション開始時に、セッションタイトル・司会者の氏名・発表時間をアナウンスしてください。また、質疑がある場合はZoom上で挙手していただき、司会者に指名された方が口頭で質問をするようにご案内ください。

例：これより、「△△△△」のセッションを開始します。私は司会の□□□□です。よろしく申し上げます。本セッションの発表時間は1題あたりプレゼンテーション10分、質疑応答5分の、計15分です。時間係により、発表開始から9分で1鈴、10分で2鈴、15分で3鈴を鳴らします。質疑がある方はZoom画面下部に表示されている『リアクション』を選択し、『手を挙げる』で挙手してください。司会者より質問者を指名しますので、マイクをオンにして、口頭で質問してください。時間内にセッションを終えられるようご協力ください。それでは、講演番号XXの方は、画面を共有し、講演を開始してください。
- 5)発表者の接続不良・遅刻等があった場合は、適宜セッションの最後に振り替えてください。軽微なトラブルによるやり直しは、司会者の判断をお願いします。

4. 建築 CPD 単位の申請方法

本シンポジウムは建築 CPD 情報提供制度認定プログラムになっており、参加者には初日：6 単位、2 日目：4 単位が発行されます。発行には申請が必要ですので、以下の申請受付期間内に①～③を記載のうえ E-Mail にてご申請ください。申請内容に不備がある場合は受付できかねます。

【申請受付期間：シンポジウム終了後～2022 年 4 月 22 日（金）】

- ①メール件名：「第 68 回構造工学シンポジウム CPD 申請」
- ②メール本文：以下 a)～e) を記載してください。
 - a)参加した催し物名（第 68 回構造工学シンポジウム）
 - b)参加した日程（初日のみ or 2 日目のみ or 両日とも）
 - c)建築 CPD 情報提供制度 参加者 ID^{注)}
 - d)氏名（全角カタカナで、フルネームを記載）
 - e)シンポジウムに参加した感想（100 字程度）
- ③メール送信先：kozokogaku(at)aij.or.jp （at)は@に置き換えてください。

注) 建築 CPD 情報提供制度参加者 ID は、以下（Ⅰ）～（Ⅲ）に該当するいずれかの番号を記載してください。番号に相違がある場合、CPD 単位は発行されないためお間違えのないようお願いいたします。

（Ⅰ）建築 CPD 情報提供制度、APEC エンジニア、APEC アーキテクト、建築設備士関係団体 CPD 協議会、JIACPD 制度、建築・設備施工管理 CPD 制度の何れかに参加されている方は 12 桁の ID を記載してください。

（Ⅱ）建築士会の CPD 制度に参加されている方は、11 桁の建築士会の CPD 番号を記載してください。

（Ⅲ）上記（Ⅰ）、（Ⅱ）の番号が不明の方は、建築士登録番号、建築設備士番号、建築施工管理技士技術検定合格証番号、電気工事施工管理技士技術検定合格証番号及び管工事施工管理技士技術検定合格証番号を記載してください。二級・木造建築士の方は、建築士の種別と登録都道府県及び建築士番号を記載してください。